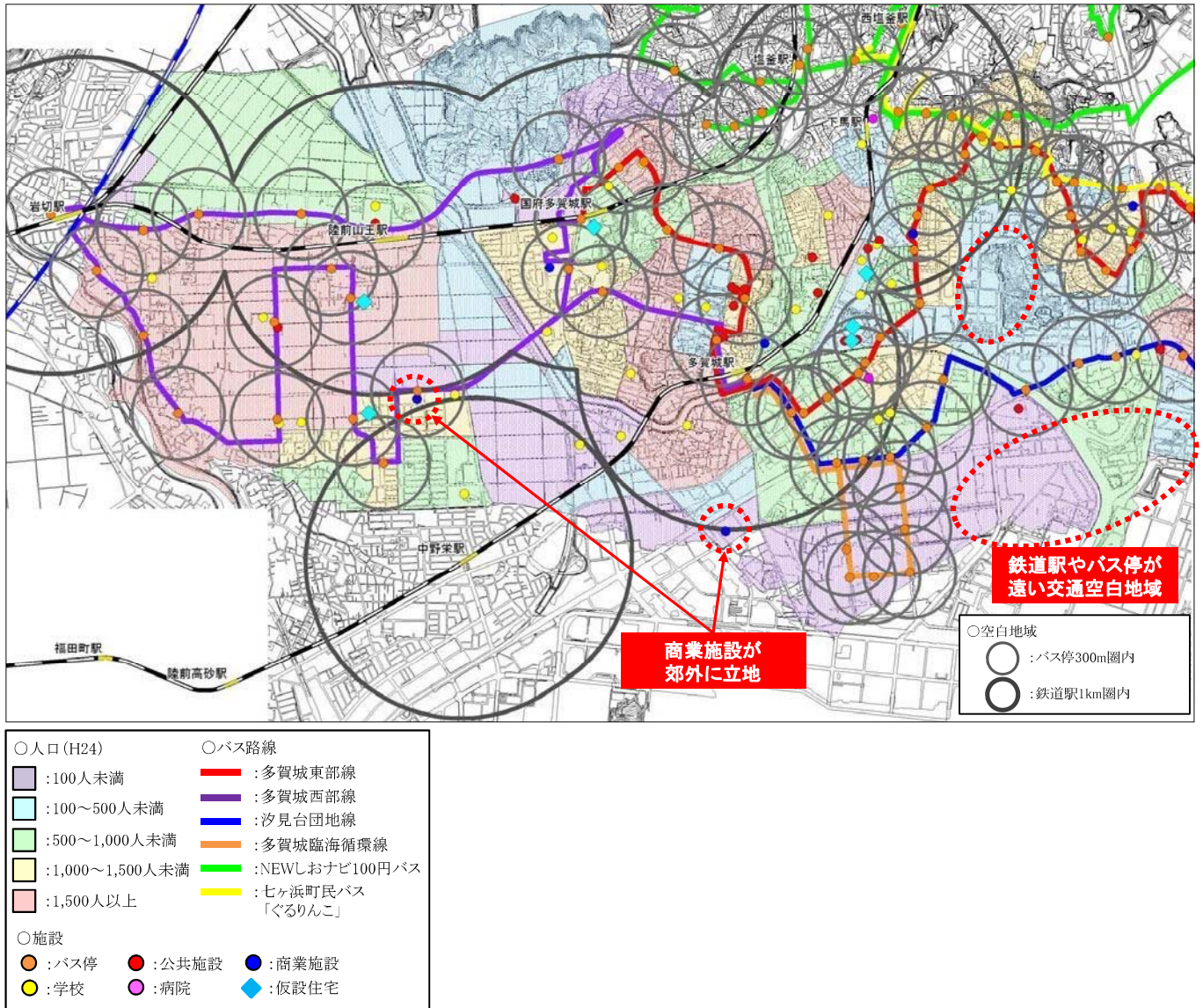


1-4 公共交通の運行状況と施設立地状況

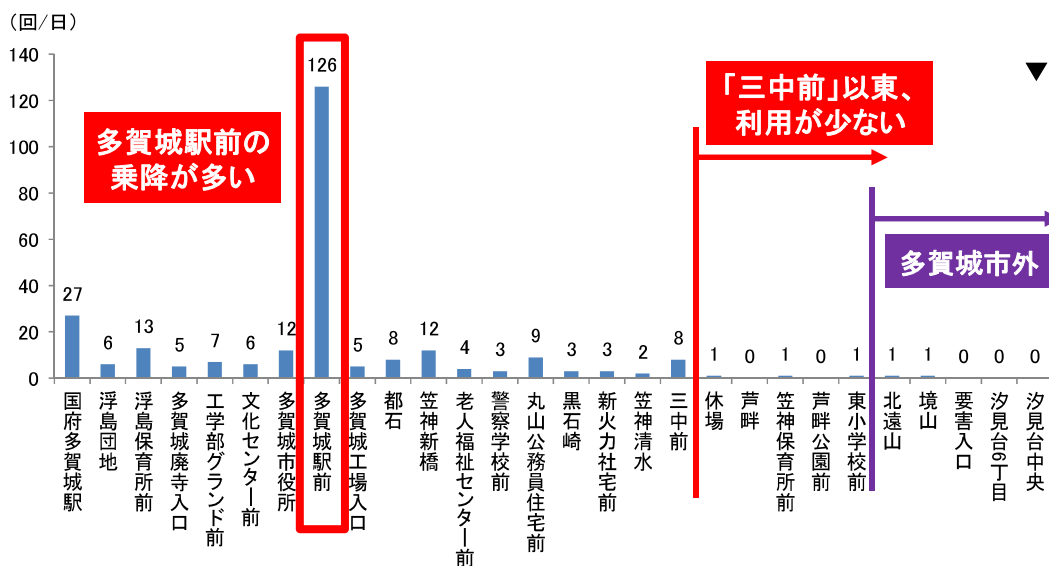
- ◆一部で鉄道駅やバス停が遠い地域がみられるものの、全体的には生活交通が不便な地域は少ない。
- ◆公共施設は多賀城駅の周辺、商業施設は郊外に立地しているものの、おおむね鉄道駅の1km圏内に位置している。



▲公共交通の運行状況と施設立地状況

1-5 バス停の利用状況

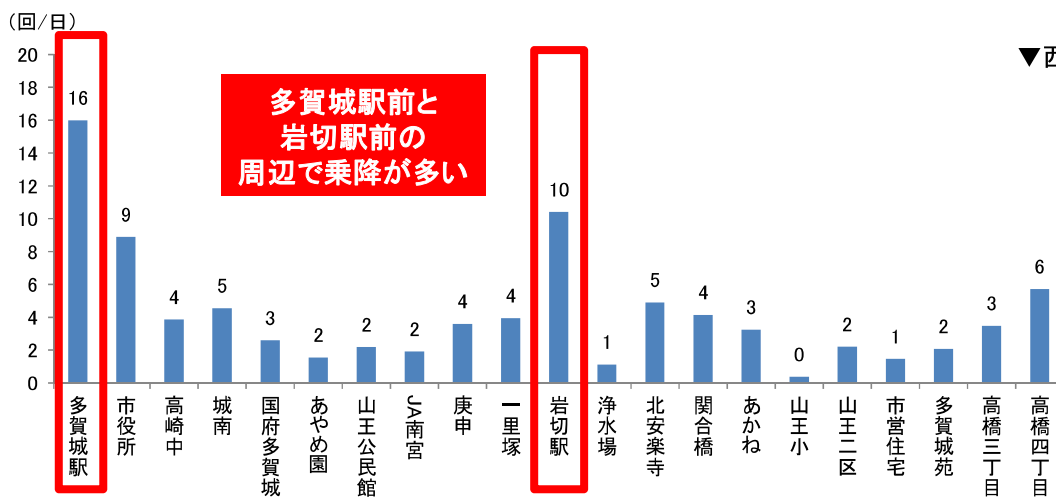
- ◆バス停別にみた1日あたりの乗降回数では、多賀城東部線、多賀城西部線ともに多賀城駅前が最も多い。
- ◆多賀城東部線は、「三中前」のバス停から汐見台中央まで、乗降が少ない。



▼東部線の運行路線の所要時間

バス停名	所要時間
国府多賀城駅前	0分
・	・
多賀城駅前	9分
・	・
三中前	20分
・	・
東小学校前	25分
・	・
汐見台中央	31分

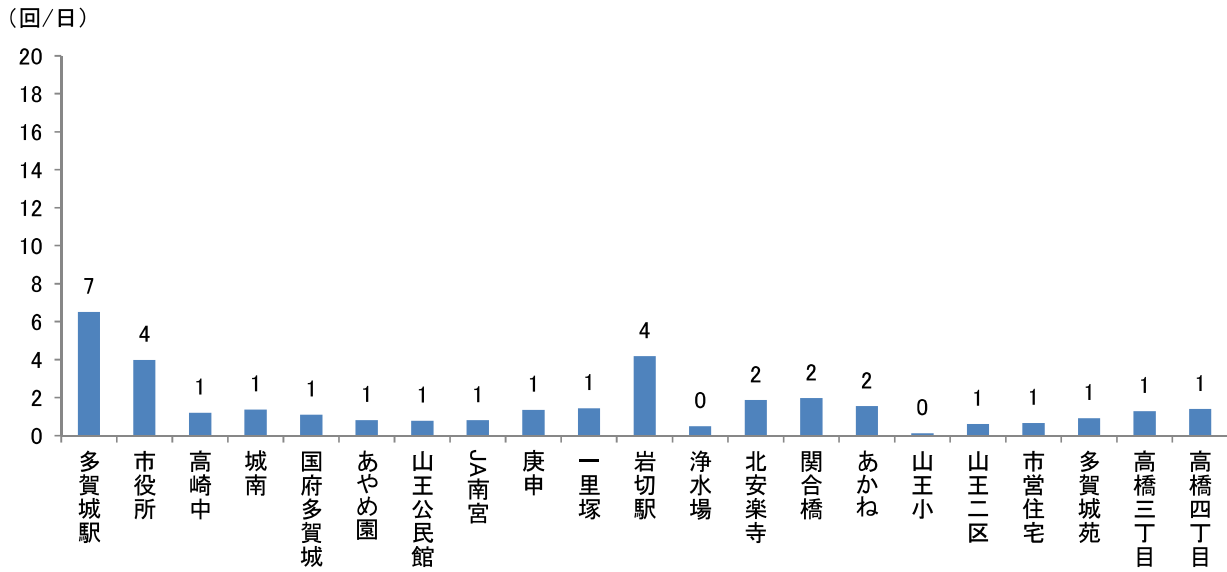
▲多賀城東部線のバス停別にみた1日あたりの乗降回数



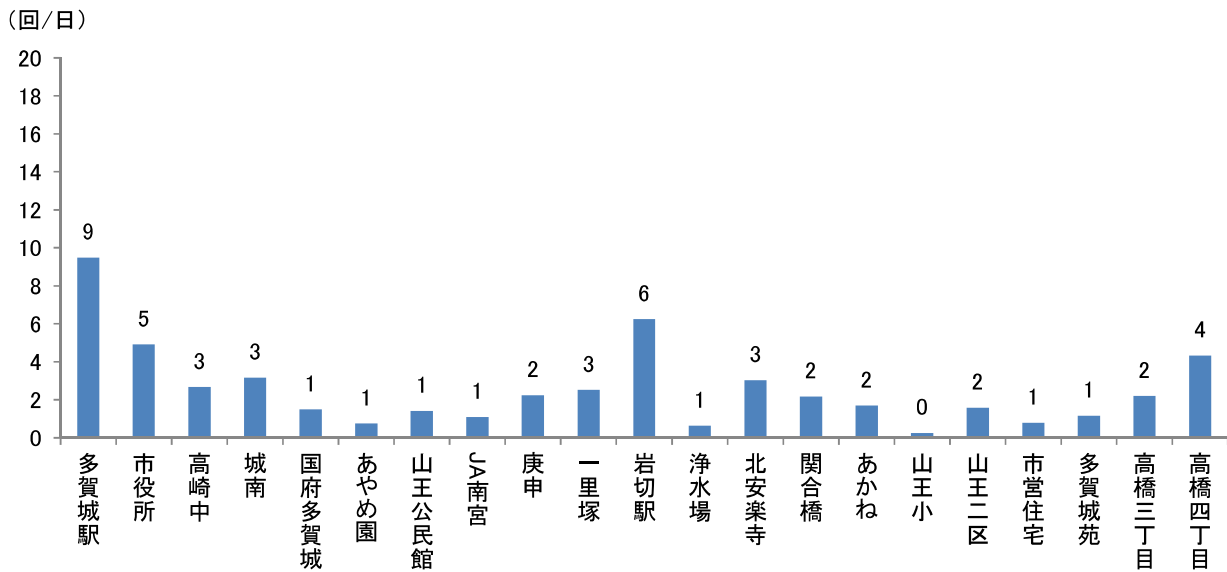
▼西部線の運行路線の所要時間

バス停名	所要時間
多賀城駅前	0分
・	・
山王地区公民館	16分
・	・
岩切駅前	23分
・	・
山王二区	35分
・	・
高橋四丁目	42分

▲多賀城西部線のバス停別にみた1日あたりの乗降回数



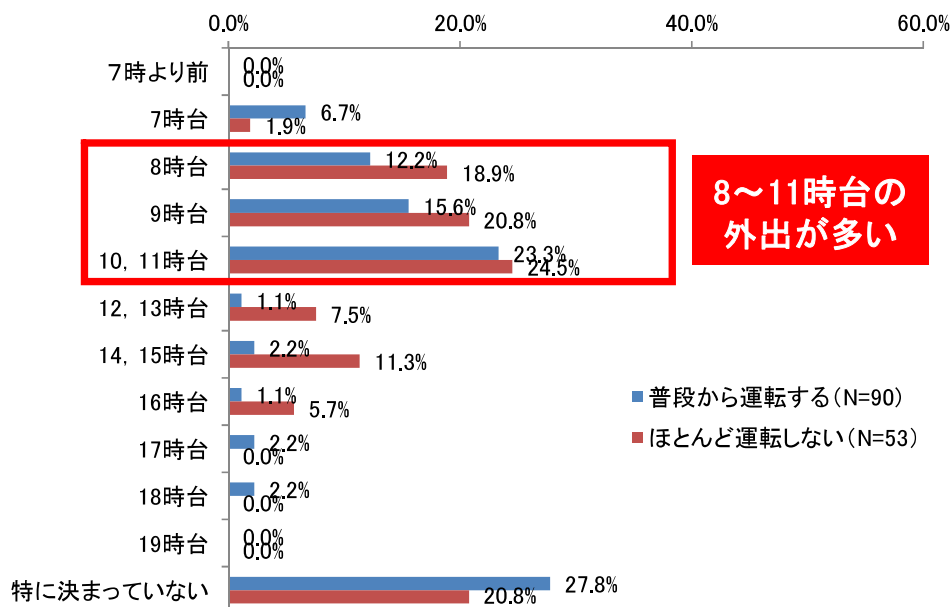
▲多賀城西部線のバス停別にみた1日あたりの乗降回数(朝、夕の運行便)



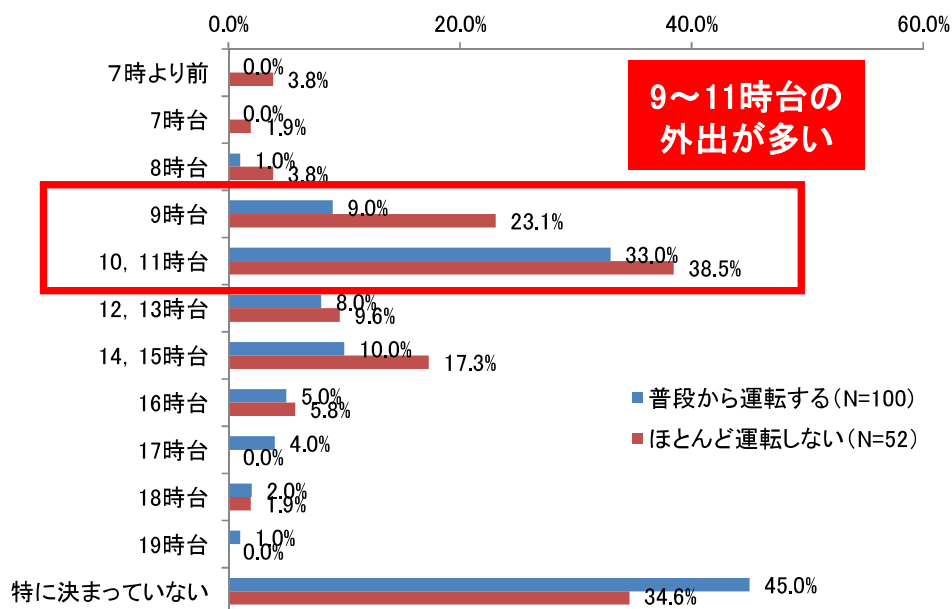
▲多賀城西部線のバス停別にみた1日あたりの乗降回数(日中の運行便)

1-6 外出の時間帯

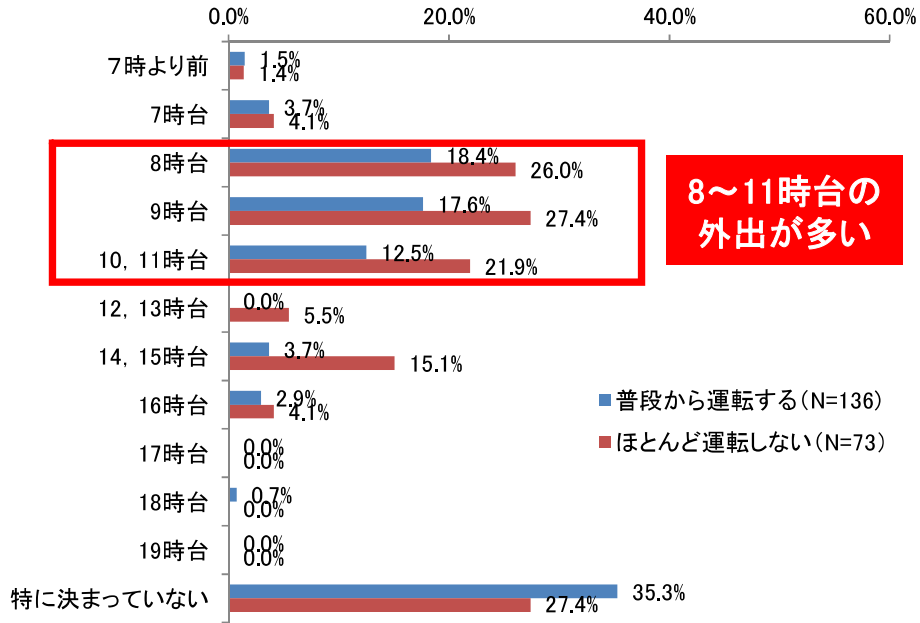
- ◆東部地区、西部地区ともに、通院目的での外出は8～11時台が多く、買物目的での外出は8～11時台が多い。
- ◆このほか、通勤目的や公共施設目的での外出も同様の傾向（午前中の外出）がみられる。



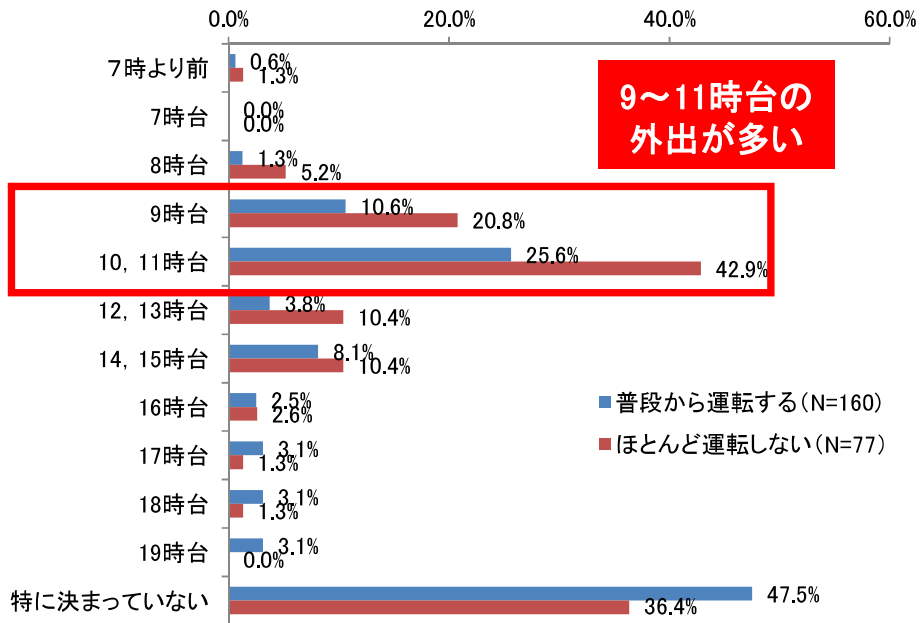
▲東部地区居住者の通院目的における外出時間



▲東部地区居住者の買物目的における外出時間



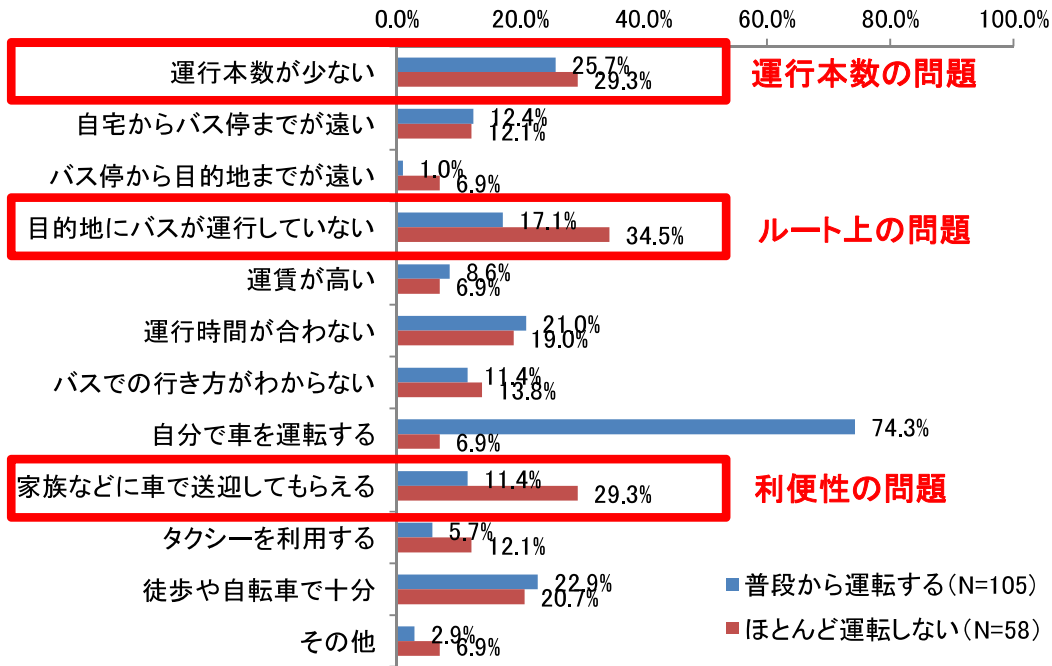
▲西部地区居住者の通院目的における外出時間



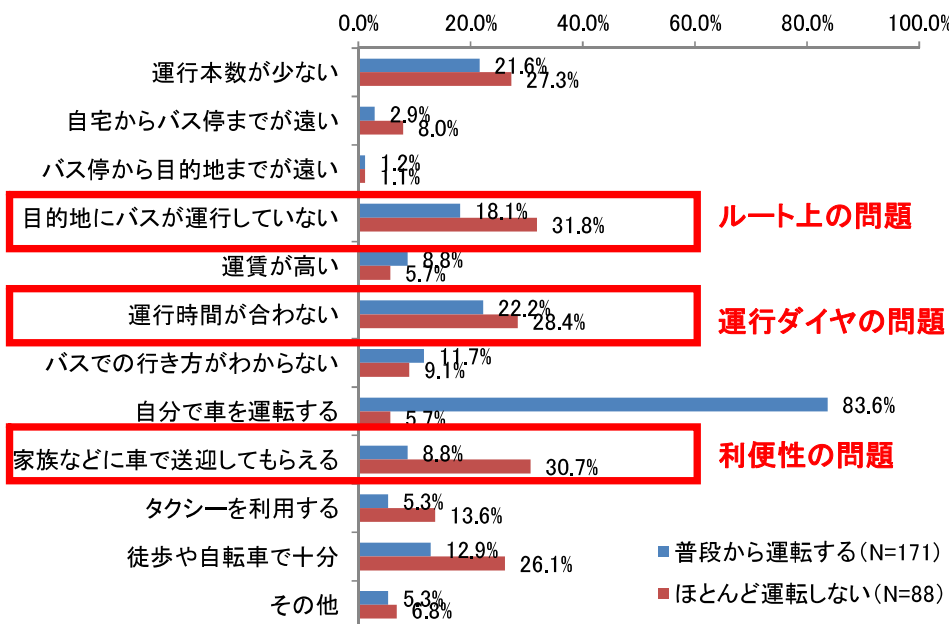
▲西部地区居住者の買物目的における外出時間

1-7 現行路線バスを利用しない理由

- ◆日常的に自動車を運転しない居住者が、バスを利用しない理由としては、「運行本数が少ない」、「目的地にバスが運行していない」、「運行時間が合わない」、「家族などに車を送迎してもらえる」の割合が高い。
- ◆バスの問題点として、運行本数、運行ルート、運行ダイヤ、利便性があげられる。
- ◆ただし、バスに対する要望が改善された場合でも、「バスは基本的に利用しない」との割合が約50%となっている。



▲東部地区居住者がバスを利用しない理由



▲西部地区居住者がバスを利用しない理由

ただし、バスに対する要望が改善された場合でも「バスは基本的には利用しない」との回答割合が約50%